

評価細目の第三者評価結果
(障害者・児福祉サービス版)

A-1 利用者の尊重と権利擁護**A-1-(1) 自己決定の尊重**

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用児の表情やしぐさから、意思を読み取り、受け止めるように努めている。様々な手がかりを活用し、必要な支援に心がけている。また少人数の対面指導等、多くのプログラムメニューを基に子どもの意思理解(独自の表現)を尊重し、支援している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-1-(2) 権利侵害の防止等

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 身体拘束の禁止について契約書に明記されており、生命又は身体保護を要する緊急時の対応についてもあらかじめ保護者の同意を得る等、徹底した取組を行っている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

A-2 生活支援**A-2-(1) 支援の基本**

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用児の身辺自立のために、家庭での取組等等の状況を把握に努め、事業所での支援の中で取り組めることについては、積極的に取り入れている。さらに、家庭での取組の中で、例えば、着替えやトイレの指導等についても助言している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	(a) b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用児の発達段階や個性を踏まえ、利用児一人ひとりの状況に応じたコミュニケーション方法を探り、利用児にとっても自分の気持ちが伝わる事の喜びを得ることができるよう工夫している。マンツーマンで指導し、カードで選択できるようにしたり、手振りを定着させたりする等、様々なツールを用いてコミュニケーションが取れるように関わっている。</p>	

改善できる点/改善方法：	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用児(保護者)との話し合いの時間をもち、利用児・保護者の思いや意向をくみ上げるとともに、相談にも丁寧に応じている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 利用児それぞれの支援計画に基づき、ねらいに沿った活動内容やあそびを設定している。毎回、グループの職員で反省会を行い、次回の活動がより有効的に進められるように打ち合わせを行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 職員会議を毎月定期的実施し、職員間で支援方法を検討し、共有を図っている。また、積極的に他の事業所や病院、特別支援学校等の研修に参加し、障害に関する専門知識の向上に取り組んでいる。さらに、大学の専門研究者による指導体制を整える等、適切な支援の構築に努めている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 保護者とともに療育支援を行う事業であるので、直接的な日常生活の支援については行っていないが、排泄に関しては保護者からの意向を踏まえて、支援計画に記載し、自立支援を行うとともに家庭での取り組みについて相談や助言を行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
--	---------

A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 各部屋やトイレ等、清潔を保つよう心がけている。ゆったりと過ごすことができる居室環境が確保され、個別指導があるため、安心して活動に集中できる部屋もある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 利用児の心身状況について、定期的にモニタリングを実施し、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の専門職も加わり、ニーズアセスメントを行い、児童発達支援計画に基づいた療育・支援を実施している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 怪我や体調の急変等があった場合は、看護師によるケアを実施し、必要がある場合には、近隣の医療機関を受診している。また、定期的に、利用児全員を対象にした発達相談を含む小児科医の診察を受けている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 非該当項目である。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 小学校への就学をひかえた利用児には、就学に向けて鉛筆の持ち方や点と点を線で結ぶ学習等、基礎的な学習支援を行っている。また、その活動の意図や利用児の発達段階等を保護者に分かりやすく</p>	

説明している。
改善できる点／改善方法：

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 非該当項目である。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 親子で通園する事業所であり、事業所での支援の基となる児童発達支援計画について見直しが必要な場合は、保護者も参加し、内容について検討している。また、活動後には、保護者との懇談の時間を設け、活動について家庭での支援方法等の相談に対応している。	
改善できる点／改善方法：	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 複数の職員により、利用児の発達特性をアセスメントし、子ども一人ひとりの発達段階に応じた児童発達支援計画を作成している。利用児の就学に際し、市の教育委員会との連携については生育歴や指導プロセスの資料等を提供し、連携を密にしている。	
改善できる点／改善方法：	

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c

良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ケース検討を年間を通して実施し、利用児の状況や職員の関わり方等について意見交換を図っている。また、新任職員には主任、責任者がサポートして、援助技術の共有と向上に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
A㉑ A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要なIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 非該当項目である。</p>	
改善できる点／改善方法：	